

Living and Society

Introduction to Corporate Law

Masato Shimizu · ASSOCIATE PROFESSOR / FACULTY OF INTEGRATED ARTS AND SCIENCES

2 units 前期 火 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目: 『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『法律学』)

Target) 本講義では会社法の入門講義を通じて株式会社制度の基本的な仕組みを理解していただくことを目的とします。株式会社は商品やサービスを提供し、雇用の場を創出し、貯蓄の機会を提供するなど、私達の生活を支えています。その反面、食品偽造や粉飾決算、派遣労働者の大量解雇など、株式会社によって私達の生活を脅かすような重要問題も引き起こされています。企業が私達の生活を豊かにし、社会の発展に貢献するよう、私達一般市民が株式会社制度の基本的な仕組みを理解し、企業を監視する目を養わなければなりません。受講生が株式会社制度の基本的な仕組みを理解した上で、株式会社を巡る重要問題について自ら考えるようになることを期待します。

Outline) 新聞記事・雑誌記事等を用いて企業活動を巡る具体的問題を取り上げながら、会社法の基本的枠組みに沿って問題の所在を明らかにしていきます。

Keyword) 企業法制, 企業統治, 企業金融, 企業再編

Relational Lecture) “Living and Society/Economics and Law”(0.5), “Living and Society/Family Law”(0.5)

Goal)

1. 株式会社制度の基本的な仕組みを理解する。
2. 株式会社制度を巡る諸問題について自らの力で考えるようになる。

Schedule)

1. ガイダンス
2. 企業の形態
3. 会社の法人格と有限責任
4. 株主と株主総会
5. 会社の業務執行
6. 会社の業務監督
7. 会社の財務と損益
8. 会社の資金調達
9. 企業の結合と再編
10. 企業と一般投資家
11. 企業と一般消費者
12. 企業と労働者

Textbook) 神田秀樹『会社法入門』(岩波書店, 2006), 小型六法を各自用意して下さい。

Reference) 上村達男・金児昭『株式会社はどこへ行くのか』(日本経済新聞社, 2007)

Evaluation Criteria) 成績は出席, レポート, 期末試験によって評価する

Re-evaluation) 無

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220752>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Shimizu (+81-88-656-7174, shimizu@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL